

令和2年度 ふるさと館事業計画

1 ふるさと学習の推進

1) 学校教科にあわせた学習支援

学校の学習単元にあわせて館内の資料を使いながら、体験とともに学習を深められるメニューを用意する。

例: 昔の暮らし体験 (体験メニュー: 石臼、洗濯板、唐箕、火起こし、勾玉作り など)

○市内・市外 小・中・高校による見学・体験の受け入れ、総合学習など学習、研究の支援

○民宿等(セカンドスクールなど)による見学・体験の受け入れ

○出張講座 市内小学校クラブ活動へ出張、関連授業へ出張講座(昔の道具、考古など)

○ふるさと館体験工房 年に5回程度、市内小学生を対象に体験講座を行う。

2) 伝統文化の保存・活用

○地域の年間行事、歴史など伝統文化を学ぶための体験教室・講座

6月「笹もち作り」 12月「しめ縄作り」 1月「まゆ玉作り」 2月「やしょうま作り」

2 企画・イベントの開催予定

1) 企画展

①企画展「飯山の動植物」(4月中旬～6月中旬)

②企画展「北信濃の相撲文化」(6月下旬～9月上旬)

③企画展「飯山の水害の歴史」(9月中旬～11月下旬)

④企画展「収蔵文化財展」(12月上旬～1月下旬)

ふるさと館に収蔵している文化財資料、寄贈資料などを紹介する。

⑤企画展「城下町ひな街道 ひな人形展」(2月上旬～3月中旬)

商店街と連携し、城下町飯山のひな人形展を開催。例年の展示に加え、飾り人形のもつ物語や歴史に焦点をあて紹介したい。

2) 学びのエリア「秋まつり」の開催(10月3日・4日 予定)

市の社会教育・生涯学習の拠点である学びのエリアのなかで、ふるさと館の資料や友の会・市民学芸員などの特技を活かしテーマを設けたイベントを行うことで、より多くの来館者に地域の歴史や文化を紹介する。

3 情報発信

企画展や学習会、体験教室などの情報を随時HP・市報などに掲載し、新鮮な話題・情報を提供する。

4 ふるさと館友の会関係

・友の会先進地視察(年2回) ・会誌「奥信濃文化」の発刊(年2回)

・友の会各部会、総会の開催 ・友の会だよりの発行

5 その他

1) 寄贈資料の受け入れ、整理、保管

2) 中学校・高校・教職員研修等の職場体験実習の受け入れなど